

平成29年9月14日

シンポジウム「地籍と災害～今の社会問題を考える～」を開催します。

日本土地家屋調査士会連合会

日本土地家屋調査士会連合会（日調連）では、G空間EXPO2017（10/12～14開催）のイベントの一つとして、平成29年10月13日（金）午前10時30分から午後4時まで、東京・お台場の日本科学未来館において、シンポジウム「地籍と災害～今の社会問題を考える～」を開催します。

近年、大規模な災害が各地で発生しています。大規模災害発生後の復旧・復興に重要な役割を担うことが予想される「地籍」。私たち土地家屋調査士はその「地籍」を取り扱う専門家です。地籍情報の整備は、人々の日々の暮らしの安心・安全のみならず、災害からの早期の復旧に欠かせないものと認識されつつあります。

本シンポジウムは、そのような地籍情報から今の社会問題の解決方法について考察するとともに、これからの地籍情報の管理とあり方について考えることを目的としています。

また今回は、地名や地図の研究家であり、テレビ等メディアでもおなじみの 今尾 恵介（いまお けいすけ）様に「地名と災害の関係」について講演いただくこととしております。

気になるキーワードがありましたら、是非ご参加ください！お待ちしております。

※ここでいう「地籍」とは人と土地の間にあるすべての情報を指しています。

キーワード

「G空間社会」「地名と災害」「LADM」「情報の標準化」
「地籍図の利活用」「業務情報公開」「地理空間情報」「登記情報」「防災減災」
「熊本地震」「災害復興」「地図の復旧」「GIS」「NSDI」

出演者（敬称略）

※申込み不要 入場無料

- 今尾 恵介（一般財団法人日本地図センター客員研究員）
- 小門 研亮（国土交通省土地・建設産業局地籍整備課企画専門官）
- 花島 誠人（国立研究開発法人防災科学技術研究所主幹研究員）
- 中尾 隆之（株式会社ゼンリン事業企画本部プロダクト企画部市場企画課）
- 福岡 鋭一郎（土地家屋調査士、熊本県土地家屋調査士会副会長）
- 山中 匠（土地家屋調査士、日調連研究所研究員）



<本件に関するお問合せ先>

日本土地家屋調査士会連合会 事務局
堀江（ほりえ）

電話 03（3292）0050

メール rengokai@chosashi.or.jp